

◆ 目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（6月26日～7月2日掲載分）
  - ・報道発表
  - ・お知らせ
  - ・各種情報
  - ・分野別情報
  - ・その他
- 2 現場レポート
  - ・大分地域造船技術センター修了式  
～ 若き造船マン14名が挑む技術の伝承 ～
  - ・「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」開催報告
- 3 お知らせ
  - ・グリーン経営推進講習会開催情報
- 4 国土交通省からの公共交通に関する情報
- 5 公共交通に係る意見募集について
- 6 イベント情報

---

1 九州運輸局ホームページアップ情報  
(6月26日～7月2日掲載分)

----- 報道発表 -----

- ◆平成25年度 長距離フェリー・主要離島航路 輸送実績について  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0626-ryokaku-e.pdf>
- ◆九州の旅番組を台湾で放送！  
～ 九州の魅力満載の旅番組「★列車に乗って」を台湾で ～  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0701-kokusai.pdf>
- ◆「平成26年地域公共交通優良団体大臣表彰」について  
～ 大分県豊後大野市が表彰されます ～  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0702-kotuu.pdf>
- ◆平成26年「海の日」「海の月間」に関するお知らせ  
～ 今年の海の日は7月21日です ～  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2014-0702-ryokaku.pdf>

----- お知らせ -----

- ◆九州運輸局 人事異動一覧（平成26年7月1日）  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/20140701-jinji.pdf>
- ◆国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰（第8回）推薦案件を募集します（8月20日まで）  
<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/20140701-syohi.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

◆物品・役務入札公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN\\_CHOTATSU](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU)

◆企画競争実施公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU\\_KOUJI](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI)

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

◆タクシー（タクシーの申請公示状況 7月1日公示掲載）

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji\\_bu\\_ka/taxi/taxi\\_kouji260701.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji260701.pdf)

◆タクシー（タクシーの申請・処分状況 6月分掲載）

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji\\_bu\\_ka/taxi/taxi\\_syobun-2606.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_syobun-2606.pdf)

----- その他 -----

おすすめ情報

◆外国人向け九州ドライブマップ

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file12.htm>

（容量が大きいためダウンロードにはご注意ください）

----- 2 現場レポート -----

◆大分地域造船技術センター修了式

～ 若き造船マン14名が挑む技術の伝承 ～

6月26日（木）に佐伯市鶴谷町の（株）三浦造船所野岡工場で「大分地域造船技術センター修了式」が行われました。

「大分地域造船技術センター」（以下、「センター」という。）は造船技術者の高齢化、及び、団塊世代の大量退職に伴う若年層への技術の伝承を目的として、大分県内をはじめ九州・山口の各造船所の新人造船マンが一堂に集い、世界トップクラスの日本の造船技術を継承する場として、地元自治体の佐伯市、臼杵市の協力を得て地元造船事業者が中心となり平成18年度に設立されました。以来、毎年この時期に修了式を迎え、これまでに8期221名が造船マンとしての一歩を踏み出しています。

9期目となる今年は、造船関連企業6社より18歳から34歳までの14名の若手技術者が参加しました。その内訳は高等学校の普通科の卒業生が6割と一番多く、続いて、工業系高校の機械科の出身となっています。

受講生は熟練の造船所OBである講師から約3ヶ月にわたり「座学講習」（安全教育、船の構造と建造、設計図の見方等）と「現場実習」（溶接、ガス切断、玉掛け技能等）を受け、船の建造現場や船用品（エンジン等）の製造工場等で即戦力となるよう基本技術を学びました。また、「座学講習」では大分運輸支局の船舶検査官による「船舶安全法」の講義も行われました。

修了式では、受講生ひとりひとりに修了証書が授与された後、センターの宇佐美会長から「製造業において大切なのは現場と現物である。この研修の経験を活かして会社の期待に応えられるよう取組んで欲しい。」と激励の言葉があり、大分運輸支局の大隈次長から「我が国の造船業は日本経済を支え、世界でもトップレベルの技術を維持している。その根底を担うのが皆さんである。事故・災害防止

のため緊張感を持って仕事に臨んで頂きたい。」との祝辞を述べました。

最後に、受講生の代表が「何も分からない私たちを熱心に教えて頂きありがとうございました。貴重な経験を積むことが出来ました。地域の造船業の発展に貢献出来る一人前の造船マンとなれるよう努力します。」と講師をはじめとした関係各者にお礼と決意表明を行いました。

また、修了式には地元マスコミが多数取材に訪れるなど、造船業に対する関心の深さが伺えました。

かつて世界の建造量を誇った日本の造船業は、近年では中国、韓国に少し後れをとっていますが、造船技術では世界最高水準を維持しており世界をリードする立場にあります。しかしながら、近年の団塊世代の大量退職による労働力不足や、技術の継承は他の産業界と同様に造船業においても喫緊の課題となっています。

受講生の皆さんには、この研修で学んだ造船技術と安全に対する心構えを、それぞれの会社で具体的に実践していくことで、世界をリードする日本の造船マンとして力強く羽ばたいていくことを切に期待するものです。

※修了式の模様は下記URLからどうぞ。

[http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_268\\_1.pdf](http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_268_1.pdf)

#### 【大分運輸支局】

---

#### ◆「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」 開催報告

九州運輸局（九州地区船員対策連絡協議会及び（公財）海技教育財団協賛）は、海技者（船員）の雇用のマッチングを図るため、平成26年6月20日（金）、福岡合同庁舎新館において、「めざせ！海技者セミナー in FUKUOKA」を開催しました。

このセミナーは、海の職場を希望する海上技術学校生、水産系高等学校生、大学生を始め、海の仕事に興味のある若者や就職を希望する船員さんの雇用促進を図ることを目的に、「内航就職セミナー」と「就職面接・企業説明会」を実施しています。

福岡での開催は、今年で10回目を迎えましたが、海運事業者25社に出展していただき、過去最多となる202名が就職面接会・企業説明会に参加しました。

午前中開催の一般離職者等を対象とした就職面接会では就職を希望する44名の方が真剣な面持ちで企業の面接を受け、午後から開催した企業説明会では158名の学生等が参加、どの企業「ブース」も順番待ちができる大盛況で、会場内は会社の概要や船舶の就航航路などの説明を熱心に聞く学生で熱気に溢れていました。

また、内航船員就職セミナーでは、入社8年目となる航海士の方が講師となり、「内航船員の生活と暮らし」を自身の経験をもとに、分かり易く説明していただ

きました。

なお、ご協力頂いた参加者アンケートでは、多くの参加者から有意義であったとの回答や、参加企業の方からも「今後も継続してセミナーを開催して欲しい」との要望がありましたので、今後も、より多くの船員の確保・育成に繋がるよう支援してまいります。

※九州地区船員対策連絡協議会とは

内航海運が抱えている船員労働力の不足問題に対応するため、九州地方海運組合連合会及び全国内航タンカー海運組合西部支部並びに九州運輸局により構成された協議会。

※当日の様子は下記URLからどうぞ。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_268\\_2.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_268_2.pdf)

【海事振興部 船員労政課】

---

### 3 お知らせ

#### ◆グリーン経営推進講習会開催情報（再掲）

九州運輸局では、グリーン経営の普及・推進を図るため、平成26年8月6日～7日にグリーン経営推進講習会を開催します。

グリーン経営とは、グリーン経営推進マニュアルに基づいて一定レベル以上の取り組みを行っている事業者に対して、認証・登録を行うもので、同マニュアルに基づく事業者の環境改善の努力を客観的に証明することにより、取組意欲を高め、企業の社会的評価の向上を図るとともに、業界における環境負荷の低減につなげていくものです。

また、環境負荷の低減だけではなく、燃費向上や交通事故、車両故障の削減等にも効果があることも、グリーン経営の取り組み事例から確認されています。

今回は、次の場所で開催します。

- ・トラック事業：鹿児島市（H26.8.6）
- ・バス、タクシー事業：鹿児島市（H26.8.7）

詳しくは、下記URLに掲載しています。ご参加お待ちしております。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_022/2014-0523-kankyo.htm](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_022/2014-0523-kankyo.htm)

【交通環境部 環境課】

---

### 4 国土交通省からの公共交通に関する情報

国土交通省公共交通政策部交通計画課から発信された公共交通に関する情報を下記のURLからご覧になることができます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_268\\_3.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_268_3.pdf)

<コンテンツ>

○経済財政運営と改革の基本方針2014、「日本再興戦略」改訂2014につ

いて

(公共交通政策部)

○社会資本整備審議会・交通政策審議会において、「交通政策基本計画中間とりまとめ(素案)」の審議が行われました

(公共交通政策部参事官(総合交通))

○地域活性化モデルケースの選定について

(公共交通政策部 交通計画課)

○「平成26年度 専門課程 地域公共交通(I期)研修」を開催しました

(公共交通政策部 交通支援課)

○「地域づくりと交通を考えるシンポジウム in 北海道」の開催について

(北海道運輸局)

○今後の国土交通省の動き

○編集後記

---

## 5 公共交通に係る意見募集について

- ・九州運輸局では公共交通全般について、幅広くご意見を募集いたします。  
(対象はメールマガジンの内容に限りません)
- ・頂いたご意見のうち、当運輸局において政策提言に当たると考えられたものは、国土交通省総合政策局公共交通政策部に報告いたします。
- ・以下のメールアドレスまで電子メールにてお寄せ下さい。  
(添付ファイルは、なるべく避けて頂きますと幸いです。)

※送付先

九州運輸局企画観光部交通企画課 [gst-kikaku@gst.mlit.go.jp](mailto:gst-kikaku@gst.mlit.go.jp)

---

## 6 イベント情報

### ◆博多祇園山笠

日時：7月12日 追い山笠ならし。

7月13日 集団山見せ。

7月15日 4時59分より 追い山笠。

場所：福岡市博多区上川端町1-4-1 榎田神社及び市内各所

概要：700年以上の伝統を持つ榎田神社に祀られる祇園祭として発展してきました。大勢で担ぐ7つの舁き山笠は「オイサ」の掛け声とともに博多の町を駆け回り、盛んに水がかけられます。

### ◆2014年度 種子島宇宙センター施設特別公開

日時：7月6日(日) 10:00~15:30

場所：種子島宇宙センター

概要：今回は大型ロケット発射場での記念撮影や人工衛星を運ぶ運搬台車をご紹介します！さらに、種子島宇宙センターから打上げた「こうのとりの3号機」が向かった国際宇宙ステーションに当時滞在していた星出宇宙飛行士もやってきます！

//////// 編集部より //

35年前の7月1日は、再生専用の携帯型ステレオカセットプレーヤー「ウォークマン」が発売された日だそうです。「再生専用」や「カセット」は今や死語なのかもしれませんが、当時は画期的な大人気商品でした。

いまや、ダウンロードした音楽を、さらに小型化された「スマホ」で持ち歩く時代。時の流れで小型化などが進んだとは言え、「ウォークマン」の発想が無ければ「スマホ」も存在しなかったのでは？とはちょっと飛躍しすぎでしょうか。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

---

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/backnumber-top.htm](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm)

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou\\_mail.html](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html)

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: [mm-kyushu@qst.mlit.go.jp](mailto:mm-kyushu@qst.mlit.go.jp)

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

---